

# あじさい祭り並びに国際交流の集い

6月17日(日) 9時30分～14時50分 中原公園(あじさい公園)

毎年、梅雨時に行われる「あじさい祭り並びに国際交流の集い」。会場となる中原公園(通称あじさい公園)は、地域の有志「あじさいサポート隊」の皆さんが丹精込めて育てた25種類、1,200株ものあじさいで彩られます。

お祭りでは、地域の団体や国際交流協会による多彩なアトラクションと、模擬店が出店します。また、外国人やその家族の方も参加し、国際交流の場となっています。

狭山の梅雨の風物詩に、ぜひお出掛けください。

## アトラクション



園児のお遊戯、小・中学生の演奏、高校生の吹奏楽と合唱、民謡、ミニSL、よさこいソーランなど

## 模擬店



諸外国の伝統料理、焼きそば、焼き鳥、チーズドック、かき氷、あじさい饅頭、ドリンクなど

## 同時開催



新狭山にこここ市(14時まで) 新鮮野菜の販売、和太鼓や南米音楽の演奏など

## 地区紹介 新狭山

あじさい祭りが行われる新狭山地区は、昭和40年に市内で7番目の地区として誕生しました。現在、約2千800世帯、5千300人が暮らしています。

地区内には川越狭山工業団地があり、職住近接型のライフスタイルを实践されている方もお住まいです。あじさい祭りの会場となる中原公園をはじめ、軟式野球場とテニスコートを完備した新狭山公園(元弘3年(1333)新田義貞が鎌倉攻めの時、北条軍と一戦を交えた古戦場跡と言われ伝えられる三ツ木公園)があり、地域住民の憩いの場となっています。

新狭山地区は、公民館を拠点としたまちづくりが活発で、連合自治会は、狭山市に住むなら安心・安全、子どもとお年寄りにやさしい「新狭山」をスローガンに、防犯活動やコミュニティづくりを行っています。その活動が認められ、昨年10月には、総務大臣表彰を受賞されました。



地区の拠点 新狭山公民館

問合せ新狭山公民館へ

☎2953-9034

# 応援しています！

# 同居・近居という暮らし方

親世帯と子世帯が一緒に住む「同居」や近くに住む「近居」という暮らし方は、介護や育児のサポートなど、必要なときに互いに助け合えるという安心感があります。今月は、同居や近居という暮らし方へのニーズと、そうした暮らし方を実現するための市の取り組みについてお知らせします。

## 望まれている暮らし方

2014年に国が行った「家族と地域における子育てに関する意識調査」では、子どもが小学校に入学するまで、祖父母が育児などの手助けをすることが望ましいと、79パーセントの人が回答しています。

また、祖父母との同居を理想と回答した人は21パーセント、近居を理想とした人は32パーセントで、同居や近居が望ましいと回答した人の割合が過半数を占めています。しかし、その一方で国の「住宅・土地統計調査」では、全世帯に占める同居の割合が、2003年は8・

5パーセント(401万世帯)であったものが、2013年には5・2パーセント(274万世帯)と減少傾向にあり、同居のニーズと現状に乖離が生じています。そのため、同居や近居という暮らし方を実現できるように、必要な支援が求められています。

## サポートにつながる安心感

同居では、住宅に係る経費などの経済的な負担を軽減できます。近居では、それぞれのライフスタイルやプライバシーを保ちながら、近くに住んでいる安心感もあり、家族が体調不良になったときなど助け合うことができます。また、同居や近居をすることで、祖母は孫の成長を身近に感じられ、孫は、年代の違う大人と接することで、他人への思いやりの気持ちを育むことができます。

## すぐに駆けつけられる距離感が安心 私たち、娘や孫と「近居」しています



富塚 大二郎さん 榮子 さん (水野在住)

私たちの娘は、結婚して市内に住んでいます。よく「スープの冷めない距離」なんて言いますが、自転車でも15分あれば行けるところです。

近くに住んでいて良いことは、何かあったとき、すぐに駆けつけられることです。これは娘夫婦も同様ですが、とても心強く思います。また、大学生になった孫が、ちょくちょく「元気」と顔を見せに来てくれるのも、うれしいことです。

普段は私たち夫婦だけです。自分たちのペースで生活ができ、無理をすることもありません。いつでも娘や孫たちに会える安心感もあり、趣味やサークル活動を楽しみながら、今の生活を満喫しています。

## 市の取り組み

市では、同居や近居をしようとする世帯を支援しています。いずれも事前の相談が必要です。詳細は、お問い合わせください。

## 支援制度をご利用ください

- ・狭山市親元同居・近居支援補助制度
- ・【フラット35】子育て支援型住宅ローン(独立行政法人住宅金融支援機構と連携)
- ・狭山市提携住宅ローン(飯能信用金庫と連携)

住宅取得資金借入支援制度のご案内 →



問合せ政策企画課総合戦略推進室 内線7151

